

# 月刊 税理士事務所 CHANNEL

●監修●  
ミロク会計人会連合会

2011.5

No.357

## ま る ご と 東 京 会

- 事務所訪問
  - 加藤一治税理士事務所 ..... 2
- 百年企業
  - (株) ヤマトメタル ..... 5
- MJSサービスを活用した事務所経営
  - 小原百合子税理士事務所 /  
iCompassコミュニケーション .. 6
- 我が事務所の顧問先紹介
  - さくらCafe向島 ..... 8
- ご当地自慢
  - 山梨県甲府市 ..... 10
- MJS INFORMATION
  - 会計事務所版ERPシステム  
『ACELINK NX-Pro』新登場 .. 12
- 連合会・MJS INFORMATION .. 14
- ミロクシステムQ&A
  - 「ACELINK Navi・ACELINK  
法人税申告書(よくあるお問い合わせ)」 ... 15
- リレーエッセイ
  - 東京ミロク会計人会 渡辺勲 ... 19

# 5

★次号は“まるごと四国会”です★



# 現場主義を重視して 顧問先目線に立った サービスを目指す!!



## 加藤一治 税理士事務所

### 日本経済を支える 中小製造業を応援したい

―ご出身はどちらですか。

加藤 青森県五所川原市です。実家は農業を営んでおり、主に米をつくってきました。東京の大学に通うようになってからも、農繁期には手伝いをしに帰ったりしていました。大学では政治経済を学んでいましたが、最悪の場合は後を継いで農業をすればいいかと思っていたので、就活にはあまり興味がなく、世の中に税理士という仕事があることも知りませんでした。それで、何となく証券会社で働くことになったのですが、どうにも会社勤めに馴染めず、

「もともと税理士という仕事があることすら知りませんでした」と話す加藤一治先生。それが証券会社での勤務を経て、ひょんなことから税理士事務所に勤務するように。今では自身の職業経験を生かして、顧問先目線に立ったサービスを展開されています。さっそく、そんな加藤先生のお仕事ぶりについて聞いてみました。

間もなく辞めてしまったのです。

そして、どうしようかと考えていたときに、たまたま税理士事務所の求人の貼り紙を見かけ、思い切ったのでした。それが税理士という仕事に就くことになったきっかけです。

―加藤先生はいつ開業されたのですか。

加藤 昭和59年に税理士試験に合格し、昭和62年に独立しました。ちなみに、開業時は知り合いのそば屋さんから借りた倉庫を事務所にしていました。仲間や顧問先の皆さんが資材を持ち寄ってくれ、その倉庫を改装して事務所として使っていました。その後、東鴨の駅前周辺で何度

住所／〒171-0014 東京都豊島区  
池袋2-53-12 ノーブル池袋3階

TEL／03-3988-8825

FAX／03-3988-8815

設立／昭和62年

職員数／5名

導入システム／ACELINK Navi



現場主義を重んじた顧問先サポートを展開する加藤一治先生

か事務所を移転し、現在は池袋に事務所を構えています。

— どのような業種の顧問先が多いですか。

加藤 建設業が多いですね。とくに事務所を開業したときはバブル期だったこともあって、建設業はとにかく元気でした。入札なしで仕事がつぎつぎと入ってきますし、売掛金が回収できないといったこともない時代でした。

しかし、経営者の大半は4、5年ほど会社勤めをした後に独立した人たちばかりでした。そのため、ドンブリ勘定をしているところも多かったように思います。通帳の残高だけ

を見て、これだけ儲かっているのだから大丈夫と思ってしまふ経営者ばかりだったのです。そういった点を改善できなかった企業の多くは、バブルがはじけた後に苦境に立たされてしまいました。

— 建設業のほかにはどのような顧問先がありますか。

加藤 不動産業や製本業、製造業、広告業など、多様な業種の顧問先があります。最近では、やはりWeb広告をはじめとした第三次産業の比率が増える傾向にあるように感じています。

しかし、これからはもつと製造業に頑張ってもらいたいと思います。日本経済の基盤を支えているのは何と云ってもモノづくりだと思っております。

私の顧問先の中には、バッグや女性用アクセサリーをつくっているところがありますが、いずれも大手の海外シフトなどで頭を悩ませています。しかし、一方で日本製は高精度だという評価は依然として根強く残っています。この評価をきっちり守っていけば、海外シフトに負けないモノづくりを展開していくことができると思います。

## 現場主義を重視して不況期を乗り切る

— バブル崩壊後もリーマンショックなどの大きな波乱がありました。顧問先の景況はいかがでしょうか。

加藤 リーマン後はとくに暗い話が多くなってきましたが、企業は生き物です。存続させなければなりません。たとえば、売上げが5億から3億に減ったのならば、それに応じて

業務を縮小したりして経費を抑えてしまえばいいのです。そうやって我慢をつづけていけば、いずれはチャンスが巡ってきます。そのときまではしっかりと身の丈経営で会社を存続させることが肝心なのです。そして、この時期に内部留保を蓄積していくことも忘れてはいけません。

— 東日本大震災の影響はありましたか。

加藤 顧問先はほとんど被害を受けませんでした。その取引先などで

## 税理士までの道のり

加藤先生は証券会社に勤務後、税理士事務所に就職。しかし、最初に勤めた事務所では「君は税理士には向いていないよ」といわれ、悔しい思いをしたこともあったそうです。その後、その事務所は1年ほどで辞め、別の事務所に再就職。当時はまだ計算機がなかったので、最初の2カ月くらいはソロバンで出納帳の計算ばかりをしていたといいます。そして、当時の事務所でもMJSとの縁もできました。「さすがにソロバンでは効率が悪いと、紙テープ方式の計算機を導入しました。当時は実に画期的な技術革新でした」と加藤先生は振り返ります。

また、その時期に周囲の職員が税理士試験の勉強をしていることもあって、いよいよ本格的に専門学校に通って勉強をはじめようになったそうです。簿記の仕組みなどまったくわからない状態でしたが、1年目で簿記、2年目で財務諸表の試験に合格、5年目からは本格的に税法を勉強しはじめ、昭和59年の試験で合格しました。そして昭和60年に登録をはたし、昭和62年4月1日に設立をはたしたのです。

工場がストップしてしまったりしています。また、東京では極端に消費マインドが冷え込んでおり、飲食業やサービス業が苦境に立たされています。一刻も早く復興の目途が立つことを望んでいます。

—この厳しい時代に、どのようなモットーを持って仕事に取り組んでいますか。

**加藤** 現場を重んじて、顧問先をサポートするようにしています。たとえば、私は建設業界や製本屋、運送屋でのアルバイトを経験したことがあるので、その手の業界については大体の仕事の流れを掴むことができます。そのため、細かい業務内容の無駄を指摘することができるとは思います。

—そして、とにかく経営者だけでなく従業員の声に耳を傾けるようにしています。帳面だけでなく、実際に現場がどのような課題を抱えているかを知ることが経営改善の第一歩につながりますから。

—最近、顧問先からはどのような相談を受けますか。

**加藤** 従業員が住宅を購入する際の住宅取得控除に関する手続きなどには無料で対応しています。最近、資

金力のある顧問先からは相続についての相談が増えました。会社分割などの相談を受けることもあるので、その際には経験を積ませるために若い職員と一緒に出かけるようにしています。これからは彼らにもそういった高度な業務を担当していただくようお願いしているからです。また、自転車操業になってしまっている顧問先には、その会社を買収してくれる先を探したりすることもあります。私の顧問先の範囲で買ってくれる会社があれば、それに越したことはありませんね。

## 社労士業務との ワンストップサービスを実現

—今後、顧問先の業種特化などを考えていますか。

**加藤** とくに考えていません。基本的には「来る者は拒まず」という方針でいきたいと思っています。ただ、これだけ厳しい時代ですから、経営者のヤル気とある程度差別化をはかれる技術力なり商品力を持つていかどうかを聞きたいと思っています。

—ところで、先生の奥様は社会保険労務士として活躍されているそうですね。

**加藤** おかげで、顧問先が抱える労務問題や給与問題などはワンストップで受けられるような体制になっています。顧問先からも処理が効率的にすすむという評価を受けています。しかし、まだまだ顧問先の多くは社労士業務を他の事務所に発注しているため、これからはもっとワンストップサービスをPRしていきたいと思っています。

—これからも現場主義を第一に掲げて顧問先を応援し続けてください。先生と職員の皆様のお祈り申し上げます。本日はありがとうございました。



事務所風景

# 百年企業

● (株) ヤマトメタル

住所 / 千葉県柏市十倉二242-9  
TEL 0471431321

## 重工業とともに歩んできた 軸受製造のパイオニア

発電所のタービンや船舶のエンジンには欠かせないすべり軸受を製造するヤマトメタル。明治33年の創業以来、重工業の発展とともに歩んできた。「ほんの少しのイノベーション」が同社の長寿につながっている。

軸受とは回転や往復運動する軸(シャフト)を支える機械部品のひとつで、自動車のエンジンや鉄道の車輪部分などさまざまな機械に使用されている。ヤマトメタルはこの軸受のメーカーで、主に船舶の原動機や発電所のタービンなど、重工業分野のすべり軸受を製造している。

代表取締役の柴田行延さんは「船舶や発電所で使われる軸受は、自動車のそれと違って長時間続けて使用



▲「これからの課題は継承と進化です」と柴田行延社長

するので高い耐久性が求められます。また動力機を動かすときには一時的に強い負荷がかかるので、軸の回転を支える耐摩耗性、対疲労性、非焼付き性も必要になってきます。当社はそうしたニーズに答えて重工業関連の軸受を中心に合金から加工まで行っています」と話す。

ヤマトメタルは日本の重工業が発展期にあつた1900(明治33)年に東京・月島(中央区)で創業。月島では主に研究開発を行い、全国各地に事務所を構えて、軸受をはじめ各種メタル製品の製造を行っていた。最盛期には中国・台湾・韓国にまで販路を広げていたという。それから110年経った今でも「軸受に必要な金属の製造と加工」というビジネスモデルは変わらない。

約1000坪の敷地には数棟の作業棟があり、それぞれが合金、加工、



▲加工工場では旋盤・NC施盤・マシニングセンター・NC複合機などによるさまざまな加工が可能

仕上げなどの工程に分けられていて、インゴット製造からホワイトメタル製造、機械加工、メッキ加工、仕上げ検査までを行っている。電気炉で特殊金属を製造する作業、軸受にホワイトメタルを溶着させる作業、マシニングセンターによる加工作業など、どれも「経験とカン」を要する作業だ。同社では経験を積んだベテラン職人が各現場を管理して若手を育成している。その様子はまるでいくつかの工房が集まってひとつの工場を形成しているといった感じだ。

軸受という主力事業を継承する一方、低融点合金などの新事業にも取り組んでいる。低融点合金は高压ガス安全栓や歯科材料などに用途が

ぎられていたが「金属を加えて合金の質を変えることにより強度が増し、新たな分野で用途が広がっている」そう。

創業以来培ってきたメタル製造の技術とそれを活用したイノベーション、軸受のように「ブレない」体制が110年の伝統を支えている。

### 後藤俊夫の百年企業レポート

軸受はモノづくりの要となるパーツであるだけに、安全性や耐久性がきわめて重要視されます。とくに船舶や発電所などのタービンに使用される軸受は巨大なもので、最高水準のモノづくり力が必要となります。そういう意味では同社のモノづくり力は業界トップレベルのものであるといえるでしょう。

また、同社はたんに大量生産を続けてきたわけではなく、小ロット生産やそのほかの技術革新にも対応しています。海外シフトがすすんだ今、国内シェアを確保するには少量多品種生産に力を入れる必要があるのですが、同社は早い段階からそれを展開してきたのです。たしかに技術力を持ちながらイノベーションを続ける同社は、これからますます日本のモノづくりを支え続けてくれることでしょう。

後藤俊夫教授 東京大学経済学部卒業後ハーバード大学でMBA取得、日本電気株式会社(NEC)に入社、ソリューションビジネス事業推進本部部長等を歴任。静岡産業大学教授を経て、05年光産業創成大学院大学教授に就任。専門は経営戦略(ファミリービジネス)

## リモートによるサポートサービスを体験したときに 顧問先対応に使いたいと思って導入しました!!

以前、パソコンの操作に困ったときに、リモート機能で簡単に解決した経験から、ご自身の顧問先への対応にもリモート機能を取り入れたいと思われた小原百合子税理士事務所の小原百合子所長に、MJS東京支社の近藤支社長代理が聞いてみた。

**近藤** 『iCompassコミュニケーション』を導入されたきっかけがあるとお聞きしましたが。

**小原所長** (以下役職略) 以前、操作に困ったときにリモートでサポートを受けながら操作して大変助かったことがありました。そのときに、事務所でも顧問先の対応に利用できたら喜ばれると思い、リモートツールを探しました。  
**近藤** タイミングよく、iCompassコミュニケーションをご紹介できたということですか。  
**小原** インターネットで検索したり、知り合いに聞いて探したりしましたが、価格が

思ったより高くてリモートツールの利用を諦めていました。そんなときに、営業の方からお聞きしたのがiCompassコミュニケーションでした。月額1万円で利用できるのが魅力でした。

**近藤** どのように利用されていますか。

**小原** 主に、自計化している顧問先の対応に利用しています。操作指導時に便利なのはもちろんですが、リモートは決算時にも欠かせないツールとなっています。事務所に居ながら顧問先のデータを事前に確認しておけるため、決算処理の時間が大幅に短縮できました。電話だけの対応では難しかった、管理帳票の確認もリモートを利用することで簡単にできるようになりました。

効率が上り時間ができるようになったことで、顧問先に数字の説明をするなど、今までにないサポートができるようになりました。

**近藤** 実際、どのくらい効率は上がりましたか。

**小原** 訪問することなく不明な部分をすぐ顧問先に確認できることから、仕掛を抱えなくなりました。その点だけでも、決算時には1顧問先当たり1日分の作業時間短縮に繋がっていると感じています。

**近藤** iCompassコミュニケーションを利用して、効果的だったエピソードはありますか。

**小原** 今では笑い話ですが、顧問先から「金額を入力しているのに現金出納帳の残高が変わらない」という問い合わせが入りました。そんなはずはないと思います、リモート操作で顧問先の画面を確認したところ、△現金△を相手科目にして残高がわかりました。そして「どうりで残高が変わらないはずだ」と気付いたんです。電話だけでは解決できないことも、リモートだから



MJS東京支社  
近藤晃幸 支社長代理

すぐに解決できたという感じですね。  
**近藤** リモートツールを使うと、「すべて見られてしまうのでは」という心配があると聞きますが、顧問先様からセキュリティ面について不安の声はありましたか。

**小原** ここには、気を付けています。iCompassコミュニケーションは、顧問先のパソコンをリモート操作する前に相手側の「承認」が必要ですよ。それが良い点です。この承認機能は、今後も変えないでください。いくら信頼関係があるといっても、顧問先側も見られたくない、こちらも見たと見られたくないという気持ちがあります。承認という行為があること

で、相手側にも安心して利用していただくことができている。より良いサービスを提供するツールとして利用しています。

**近藤** たしかにそうですね。職員様もiCompassコミュニケーションを利用されますか。

**小原** 職員のほうが、私よりよく利用しています。私は自宅から事務所パソコンを操作する『iCompassリモートPC』を使うことが多いです。

**近藤** 先生はお住まいが事務所とは別ですね。自宅に帰られてから利用されるのですか。

**小原** 休日に利用します。わざわざ事務所に来なくても操作できるという点が本当に助かります。3月の東日本大震災の直後、計画停電の影響から電車がストップし、出勤できない職員もいました。3日ほど事務所を休みにしましたが、そのときにも、自宅からリモートPCを利用しました。職員はオンラインモジュールでノートパソコンを自宅に持ち帰り、仕事をする事ができました。このように、事務所に行けないというときにも利用できるなど感じました。頻繁には使いませんが、いざというときに利用できる便利なツールです。

**近藤** 顧問先への訪問時にも利用していますか。

**小原** 訪問時にも便利です。試算表をご説明しているときに、科目の内訳を聞かれることがあります。以前は、事務所に電話して職員に元帳をFAXしてもらっていましたが、リモートPCがあれば直接、自分で事務所のパソコンを操作して確認することができ、即対応できるという点が、自分にとっても職員にとってもストレスになりません。

**近藤** リモートPCを本当に活用されていますね。

**小原** ほかに、MJSのシステムではないのですが、相続の対応時に利用しています。いろいろなパターンでシミュレーションしますから、直接データが操作でき、重宝しています。iCompassコミュニケーションもリモートPCもMJS以外のシステムもリモート操作できるという点が大きなメリットです。

しかし、活用しているからこそその要望もあります。不便に感じているのが、リモートPCは操作する事務所のパソコンの電源がONでなければ利用できないということです。最近ではリモートでパソコンの電源をONにする

機能があると聞きました。MJSのリモートPCにも早くその機能を追加してほしいと思っています。さらに、iPadで操作できると、外出時に便利です。是非、対応してください。

**近藤** 開発サイドに伝えます。顧問先システムの部分で気になる点がありますか。

**小原** 私の事務所では、パソコンの利用が苦手な方には、OCRを使用して、まだまだ使用したいので、壊れないようにと思っています。パソコン操作ができる方には、『記帳くん』をお薦めしています。記帳くんについては、月額使用料だけでなく、買い取りの価格も用意していただきたいですね。記帳くんをご利用の方がiCompass会計にアップグレードしたとき、月額使用料の差額を請求できないこともあります。そのため、事務所の負担が増えてしまうのです。MJSも継続的な顧客という意味では、月額制も必要だと思いますが、検討してください。また、記帳くんを顧問先に導入するときに、ウイルスバスターやIEのバージョンの関係でポップアップが表示されることがあります。この対応に時間を費やすこともあり、TVSの「よくあるお問い合わせ」などに、

エラーの事例などを掲載いただければ、MJSも事務所もおたがいに楽になると思います。全国の会計事務所から同じような問い合わせがされているはず。自計化を推進しているMJSとしても、導入時のトラブルに関する情報を開示することは、問い合わせを減らすことに繋がるのではないのでしょうか。

**近藤** 貴重なご意見をありがとうございます。ございましたらお話を聞かせてください。



小原百合子 所長

取材先事務所：  
小原百合子税理士事務所  
所長：小原百合子  
所在地：〒171-0021  
東京都豊島区西池袋  
1-5-11  
TEL：03-5953-5590

※本インタビュー記事に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

# 我が事務所の顧問先紹介

今注目の観光地となっている「東京スカイツリー」のすぐ目の前にオープンした「さくらCafe向島」は、地の利もあって多くのお客を集めています。代表の国松利安さんは、まだ32歳という若さで店を切り盛りしています。その人気の秘訣と今後の展開を赤坂光則税理士事務所の赤坂光則所長が訪問インタビュー。

**赤坂所長(以下役職略)** さくらCafe向島の沿革をお話してください。  
**国松店长(以下役職略)** 2010年6月に甘味処「さくらCafe向島」をオープンしました。  
**赤坂** オープン前はどのようなことをされていたのですか。  
**国松** 板前の修業をしていました。  
**赤坂** 板前と甘味処では料理の内容が全然違うのではないですか。  
**国松** 料理を作ってお客様に喜んでもらうという点では同じですね。全然違和感はありませんでした。  
**赤坂** ところで東京スカイツリーは、03年にプロジェクトが発足し、06年

3月に建設地がこの墨田区押上に決定、08年7月14日に着工されたわけですが、この場所に開業することは早くから決めていたのですか。

**国松** 私の兄が店舗の設計・施工の会社を経営しており、この場所に目をつけていたようです。とはいえ、そんなに早くから押さえていたわけではありません。

**赤坂** スカイツリーが高くなるにつれて訪れる人も多くなっていますね。お客さんも大幅に増えたのではないですか。

**国松** そうですね、3月18日には最

高の634層を達成しました。おかげさまで週末には1日で数百人が押し寄せる新しい観光スポットとなっています。当店が所属している商店街もスカイツリーにちなんだグルメやおみやげの充実など観光に力を入れています。しかし、店内のキャパの問題がありますので、大幅な売上げアップというわけにはいきませんが、お土産として「さくらの人形焼き」や外で食べることができるようフットクリームが売れています。

**赤坂** 商業施設の建設などが開業に向けて急ピッチで進んでいますね。

**国松** 業平橋駅が東京スカイツリー開業の2012年春に駅名が「とうきょうスカイツリー駅」に変わります。また、スカイツリーの隣にできる商業施設「東京ソラマチ」や、オフィス施設である「東京スカイツリーエストタワー」に水族館やドームシアターなどを加えた



赤坂先生(左)と国松店长

「東京スカイツリータウン」となります。それによって大幅に集客力が上がると思いますが、この店までの誘導をいかにするかが問題となります。



甘味処「さくらCafe向島」の外観

**赤坂** そのためにも、看板メニューの「スカイツリーパフェ」のようなオリジナリティのあるシンボル商品を作り続けていかなければなりませんね。ところで、スカイツリーパフェはどのような経緯で完成したのですか。  
**国松** インパクトがある商品を作らなくてはと、目の前にある東京スカイツリーにちなんだパフェを作ろうと試行錯誤しながら作りました。パフェの上部にタワーの骨組みを鉛筆工で表現することで完成させました。高さは実物の1/1000の63・4層になっています。

**赤坂** 大体1日にどれくらい売れていますか。

**国松** スカイツリーパフェには「Miyabi」と「Iki」の2種類があ



店舗から目の前に見えるスカイツリー

るのですが、1日各10本の計20本限定販売としています。土・日は売り切れまずね。最近ではイチゴのスカイツリーパフェを開発し発売しました。赤坂 雑誌やTVなどでも頻繁に紹介されていますね。

国松 そうですね。雑誌やTVの取材を100件くらい受けました。

赤坂 ツリーパフェ以外のお店の売りは何ですか。

国松 「さくらの人形焼き」です。隅田川堤の桜のように人々に愛される向島のお土産をとの思いで作りました。

赤坂 通常の人形焼きとどう違うのですか。

国松 ピンクのものほもちもち感のある新しいタイプの人形焼きで、茶

色のものは伝統的な人形焼きの製法で作ったもので2種類あります。

赤坂 1日に何個作っているのですか。

国松 800個作っています。私が自分で朝3時から焼いています。

赤坂 そのほかのメニューにはどのようなものがありますか。

国松 あんみつやサンデー、珈琲やフロートなど、甘味処の定番メニューも用意しています。

赤坂 従業員は何名ですか。

国松 交代制で8名です。

赤坂 今後の目標を教えてください。

国松 まだまだ経験も少ないのですが、先生のアドバイスをもらいながら近い将来、法人化を目指したいと思えます。

赤坂 これからもなお一層、頑張ってください。

本日はありがとうございました。

※業平橋駅は明治35年、「吾妻橋駅」として開業。明治43年には「浅草駅」に改称されたが、昭和6年に現在の「浅草駅」開業と同時に「業平橋駅」に改称。今度の「とうきょうスカイツリー駅」への改称で3度目。



「さくらの人形焼」のお土産が大人気

### 赤坂先生からの一言

店長のお兄さんとの関係で関与することになりました。まだ開業して1年も経っていませんが、非常にまじめな性格で初めて経験する経営に真摯な姿勢で取り組んでいます。これまで順調にきていましたが、東日本大震災の影響で一時は客足が落

ちているようです。しかし、この界限は2012年の開業に向けて、スカイツリーのキャラクター「ソラカラちゃん」のグッズやイベントなどで、ますます人気スポットとなること必至でしょう。ですから、そのブームを的確にとらえ、お客様に喜んでもらえるサービスをいかに提供することができかがキーポイントとなるでしょう。事務所としても法人化に向けてバックアップしていきます。

### ■訪問事務所概要

事務所名：赤坂光則税理士事務所  
所長：赤坂光則

住所：〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町  
2-4-8 井門茅場ビル6階

TEL：03-5695-0609

### ■会社概要

商号：さくらCafe向島

住所：〒130-0002

東京都墨田区業平1-17-5  
TEL：03-6658-8435

代表者：国松 利安

設立：2010年6月

事業内容：喫茶とお菓子の製造販売

営業時間：10:00～20:00

定休日：毎週水曜日

# ご当地自慢

## 山梨県甲府市

案内人／滝口秀男税理士事務所

滝口秀男 所長

戦国時代には武田信玄公のお膝元として栄え、明治以降はワインや果物の産地として発展を遂げてきた山梨県甲府市。また、昨年はご当地グルメブームの火付け役となった「B-1グランプリ」でグランプリを獲得した「甲府鳥もつ煮」で大いに話題になりました。そこで、今回は信玄公ゆかりの地やワイン醸造所、そして元祖「甲府鳥もつ煮」を堪能できるスポットをご紹介します。

### 武田信玄公ゆかりのご利益スポット「甲斐善光寺」

まずはJR甲府駅の前にある武田信玄公の像にご挨拶。駅前に銅像が設置されていることからわかるように、甲斐の国を発展させた信玄公は今も地域住民から親しみを持たれています。

甲府にはそんな信玄公ゆかりの場所が数多く存在します。そのひとつが「甲斐善光寺」です。善光寺といえば信



武田信玄公像と滝口先生

濃善光寺を思い浮かべる人が多いかと思いますが、こちらにも武田信玄公が建てた由緒正しい善光寺。信玄公が川中島の合戦の折、信濃善光寺の焼失を恐れて諸仏寺宝類を奉遷するために建立したといわれています。

ここでは重要文化財に指定されている金堂と山門も見事ですが、金堂の天井に描かれた巨大な龍にも注目してほしいと思います。その今にも動き出しそうな迫力もさることながら、この絵は吊り天井になっており、その下で手を叩くと見事に反響するようになっているのです。この仕組みのことを「鳴き龍」と呼ぶのですが、甲斐善光寺の鳴き龍は日本一の規模を誇るといわれるほどです。さらに、金堂の地下では信州善光寺と同様に、「お戒壇廻り」ができるようになっていました。甲斐善光寺では「心」の字をかたどつ

た真つ暗な空間で鍵に触れるとご利益を得られると伝えられています。暗闇を歩くのはちょっと怖い体験ですが、ご利益を得るために是非とも挑戦してみてください。



甲斐善光寺

### 長年の歴史を誇る甲府ワインの醸造所を見学

甲府市といえば、日本を代表するワインの産地としても有名です。山梨県でワイン造りがはじまったのは明治初期のこと。以来、山梨県はブドウやワインの産地として発展を遂げ、今では約80社のワイナリーが存在するまでになりました。サントリーなどの大手酒造メーカーの生産拠点もありますが、なかには地産地消をベースにした地ワインの蔵元も多数残っています。

今回はそのなかでもJR甲府駅からほど近い所にある「サドヤ」を紹介

します。サドヤがワイン造りをはじめたのは1917年。そのワインの特色は昭和初期からフランス原産品種のブドウ栽培に成功し、カベルネ・ソーヴィニヨンとセミヨンによるワインを造り続けていることです。

当時の甲州ワインは日本の原産種「甲州」で造られていたものが多かったのですが、サドヤではあくまでカベルネ・ソーヴィニヨンとセミヨンにこだわりの実績を持っています。「日本での栽培は難しいといわれています。したが、先人たちの努力のおかげで、セミヨンを栽培し続けることができている」と萩原健一社長は誇らしげに話します。

そして、サドヤのもうひとつの特徴が瓶熟成を行っていることです。樽で赤ワインを2年、白ワインを1年間熟成させた後に、一升瓶に移し替え、さらに赤ワインを2年以上、白ワインを2年ほど熟成させるのです。そうすることで「奥行きのある味わいとまろやかな飲み口のあるワインに仕上がる」のだそうです。



サドヤ売店

ちなみに、サドヤの地下にあるワイナリーは300円で見学できます。ワイン醸造の過程を学びながら、サドヤの瓶貯蔵庫や樽貯蔵庫、コンクリート製貯蔵タンク



ワイン樽貯蔵庫

を見学することができます。

なお、ワイナリーを見学すると、ワイン直売所での買い物が一割引となるチケットをもらうことができるので、ワインファンの方は見学に出掛けられるといいでしょう。

## B-1 グランプリに輝いた 甲府名物「甲府鳥もつ煮」

全国各地でこの地グルメが人気を集めています。甲府でも地域が誇るこの地グルメが存在します。その名は「甲府鳥もつ煮」。鶏の砂肝、ハツ、レバー、きんかんをしょう油と砂糖の濃厚な甘辛ダレで、照り煮したものです。この地グルメのナンバーワンを決める「B-1 グランプリ2010」では見事にチャンピオンの座に輝き、現在も土・日には県内外の多くの観光客がその味を求め



甲府鳥もつ煮と滝口先生(右)と主人の土屋さん(左)

間はかかりますが、やはり美味い鳥もつ煮を食べたいです。土屋さんは笑います。なお、もつ煮とはレバーと砂肝を照り煮すること

てくるそうです。



奥藤看板

そこで、地元の市川正文税理士事務所  
の市川正文所長に紹介していただいた「甲州鳥もつ煮」の発祥の店「奥藤」(そば屋)の奥藤住吉第六分店を訪ねてみました。お店を切り盛りしている土屋大介さんによると「甲府鳥もつ煮は甲府では誰もが親しんでいる味です。とくにそば屋では、以前からそばと鳥もつ煮のセットが定番となっていた」そうです。

作り方にも特色があります。一般的なもつ煮は大きな鍋で煮込みますが、甲府鳥もつ煮は一人前ずつ小さな鍋で煮込んで作ります。そうすることで、サッパリした後味になるそうです。「手

が多かったそうですが、B-1 グランプリへの出場を機に、ハツやきんかんも入れてみたところ、これが全国的にブレイクしたそうです。

このご当地グルメが全国的に知られるようになるまでにはさまざまなドラマがありました。もともとは甲府市の職員の方々がプライベートで甲府鳥もつ煮を広めようとしてくれたのがきっかけでした。そして、受賞後その勢いに乗って、今では市内約50店が甲府鳥もつ煮によるまちおこしに参加しているそうです。「先日はその仲間たちと一緒に東日本大震災の避難所で鳥もつ煮を振る舞って来ました」と土屋さんは話します。名実ともにご当地グルメとしての知名度を高めている甲府鳥もつ煮、これからも地域おこしの起爆剤として大いに活躍してもらいたいものです。

## 甲府の大自然が生み出した 自然のアート「昇仙峡」

グルメを堪能された後は、山梨随一の景勝地昇仙峡にも足を伸ばしてください。



昇仙峡パノラマ台



昇仙峡のシンボル「覚円峰」

昇仙峡にはロープウェイがあり、パノラマ台から展望台まで登ることができます。展望台からは甲府盆地や白砂山が一望でき、天候に恵まれれば雄大な富士山も望むことができます。昇仙峡といえば奇岩が有名ですが、なかでも荘厳な主峰「覚円峰」は、かつて名僧の覚円が修行したといわれており、どこことなく神がかった雰囲気すら漂っています。そのほか「仙娥滝」や「大滝」、巨大な花崗岩に囲まれた「石門」など、厳しくも雄大な自然が生み出した自然のアートが堪能できます。

いろいろな紹介してきましたが、少しでも甲府の歴史と自然が生み出したさまざまな魅力が伝われば本望です。春の陽気に誘われて、是非とも観光に訪れてみてください。

ご当地自慢 山梨県甲府市

「事務所経営の最適化」を支援する

## 会計事務所版ERPシステム

# 『ACCELINKNX-Prro』新登場

本年4月、MJSは6年ぶりに会計事務所向けの主力製品『ACCELINKNX-Prro』を新発売しました。今回の新製品は「事務所経営の最適化」を支援する会計事務所版ERPシステムです。製品名のNXは「NEXT（次世代）」、Prroは「Professional（専門家）」の略であり、次世代の会計事務所を強力に支援することを意味します。本製品の開発コンセプトや会計事務所業界への思いをMJS社長の是枝周樹がお伝えします。

### 中小企業を元気にするために

弊社は創業以来、全国の会計事務所とその顧問先企業と共に成長してまいりました。これまで、会計事務所



MJS代表取締役社長 是枝周樹

の諸先生方が顧問先企業のために果たされてきた役割と功績の大きさに心より敬服しております。そして、リーマンショック後の経済環境の悪化や今回の東日本大震災など、中小企業

にとつて大変厳しい経営環境においては、諸先生方の果たされるべき役割がますます重要になると思われます。

当社は中長期経営ビジョンに、中小企業のIT化を支援し、中小企業

を元気にすることを掲げておりますが、これは会計事務所の諸先生方と協力して、はじめて実現できる経営ビジョンであります。

『ACCELINKNX-Prro』は、高度化、多様化する顧問先企業のニーズに対し、会計事務所がより適切に対応できるよう開発した製品です。ご利用いただくことで、顧問先企業への付加価値サービスの創出へつながるとともに、今後進展する会計事務所業界の変化にも対応できます。つまり、同システムは5年後、10年後の事務所経営を見据えた設計思想をもっているため、将来の事務所経営において、所長先生方に長期的な「安心」を提供できるものと確信しております。

### 顧問先企業のニーズの高度化、多様化

顧問先企業における会計事務所への要望や相談事は、年々高度化、多様

化してきています。多くの企業経営者が適切な税務申告支援に加えて、経営に関する確かなアドバイスを求めています。そして、資金繰りや資金調達、資産拡大に関するアドバイス、税務にとどまらない法律全般に関する総合的サービス、M&Aや事業承継の相談といったニーズもあります。

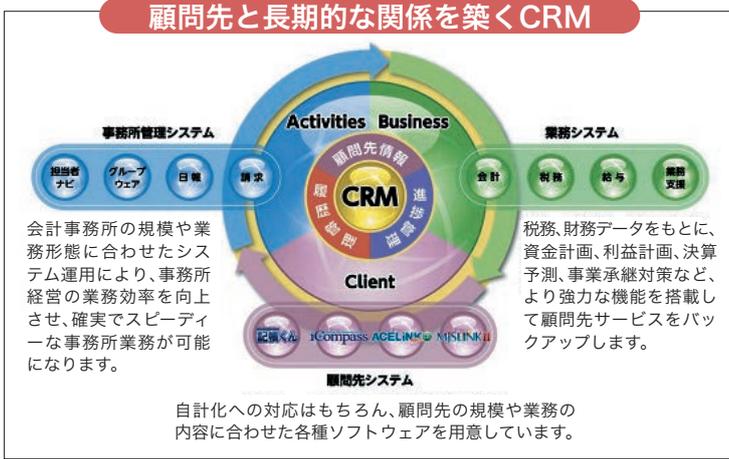
つまり、経営者はより付加価値の高いアドバイスをできる経営参謀としての役割を会計事務所に求めています。今、中小企業の経営上の悩みや本質的な課題解決を支援できるのは、会計事務所の諸先生方の他にはないと私は思っています。会計事務所は、これまで以上に事務所内業務の生産性を向上させ、顧問先企業が求めている付加価値サービスの拡充に注力する必要があります。そのためには、「事務所経営の最適化」を実現しなければなりません。

### MJSが考える「事務所経営の最適化」とは

「事務所経営の最適化」とは、会計事務所における職員（ヒト）、資産・資金（モノ・カネ）、顧問先情報や支援ノウハウ（情報）、という経営資源を適正に配分し、最大限に有効活用することです。

所長先生は、職員の業務内容や業務進捗、顧問先企業の経営状況や業

## 顧問先と長期的な関係を築くCRM



営課題、またお客様へのサービス品質など、事務所経営全般について把握分析し、生産性の向上や顧問先満足度の向上を実現すべく、継続的なイノベーションを図っていかなくてはなりません。それが事務所経営を最適化することです。

## 顧問先と長期的な関係を築くCRMとは

『ACELINK NX-PRO』は、会計事務所版ERP(Enterprise Resource Planning)システムですので、事務所経営における経営

資源を統合的に管理するために、あらゆる顧問先情報を一元管理します。しかも日々の業務を行うだけで、全ての顧客情報が自動的に蓄積されますので、業務の生産性が大幅に向上します。

そして、所長先生は、『ACELINK NX-PRO』に蓄積された最新情報をもとに、迅速な経営判断や顧問先対応、付加価値サービスの提供を実現することができず。つまり、顧問先情報を「見える化」することにより、付加価値サービスの創出が可能となり、顧問先企業とより長期的な信頼関係を築くことができるようになります。

このように、詳細な顧客データをもとに多様なニーズにきめ細かく対応し、顧客の利便性と満足度を高めて顧客と長期的な関係を築く手法はCRM(Customer Relationship Management)と呼ばれ、多くの優良企業が採用しています。

また『ACELINK NX-PRO』は、本店や支店を含む複数の事務所の情報を一元管理でき、また、各事務所にデータベースを用意し、必要に応じて個別に運用管理することもできるなど、今後増えるであろう合同事務所や税理士法人における運用を

視野に入れた設計になっていることも大きな特長です。

## クラウド対応に向けて

将来、クラウドに対応したり、会計事務所・顧問先向けのポータルサイトを立ち上げるなど、先端技術を取り入れたインターネットの利便性を

最大限に生かせるような仕組みを用意します。

当社はこれからも、多くの会計事務所とその顧問先企業にとって価値のある製品・サービスの提供に努めてまいります。

今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

## 『ACELINK NX-PRO』の開発にあたって

会計事務所パッケージ・チャネル事業本部

パッケージ開発部長 岩田 悟

『ACELINK NX-PRO』は、会計事務所の諸先生方が何を求めているのかを徹底的に研究する中で生まれました。当社のカスタマー・サービス・センターや営業、サポート要員に寄せられた、会計事務所の先生、職員様からのご要望、ミロク会計人会にて集約いただいたご要望、さらに独自にヒアリング、調査したお客様の声を最大限に反映し、開発部門が総力をあげて開発した会計事務所版ERPシステムです。

特にご要望の多かった改善項目である、操作性の向上や画面の見やすさは全面的に改良しました。また、会計事務所の業務効率を向上させるため、各アプリケーションの処理を顧問先情報を中心として簡単に呼び出せる工夫を施しています。さらに、システム間の連動強化を行う事により、各々の処理で更新された顧問先情報などを自動的にデータベースに蓄積できる仕組みも取り入れました。そして、顧問先別の業務進捗管理や各種申告書・届出書等の提出期限管理などのアラート機能を強化し、事務所全体の業務進捗管理とリスク回避をより強力に支援できるようになっています。

『ACELINK NX-PRO』をご利用いただくことにより、顧問先様とより良好な関係を築いていただけたら大変嬉しく思います。アプリケーションシステムはお客様のニーズや時代の環境とともに常に進化すべきものと考えます。今後もお客様の声を大切に、さらなる機能アップ、品質向上に努めてまいります。

## 「東日本大震災」への義援金の御礼とご報告

この度は、「東日本大震災」への義援金募金に際しご協力いただき誠にありがとうございました。

お陰さまでお預かり金の総額が24,921,353円になりました。

平成23年4月11日に、この義援金を日本赤十字社の東北関東大震災義援金口座に払い込みいたしましたのでご報告申し上げます。

お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ミロク会計人会連合会  
会長 平川 忠雄

## MJS INFORMATION

### データバックアップ対策について

この度の東日本大震災で被災された皆様から  
心からお見舞い申し上げます。

MJSでは、被災地を中心にお客様の被害状況の確認を行うとともに、被災されたお客様への支援策として弊社仙台支社に「PCルーム」を開設しました。また、PCの無償貸し出しも行っていきます。

しかし、このようにPCをご用意することはできませんが、データが保存されていなければデータを復元することができません。

今回の震災にあたり、多くの会計事務所の皆様から、今後のデータバックアップについてのご相談をいただいております。そこでこの誌面をお借りして有効なデータバックアップについてご案内いたします。

データバックアップ方法には、CDやMO、テープ等のメディアにバックアップをとる方法もありますが、事務所内や自宅保管では災害時にデータが損失する可能性が高いため、有事でも効果的な「データ保管サービス」と「MJSセキュリティストレージサービス」についてご案内いたします。

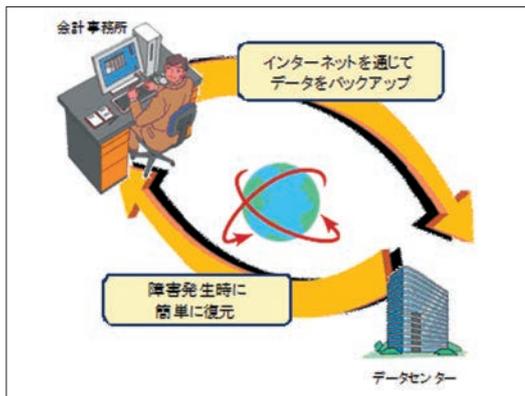
### ■データ保管サービス

あらかじめメディア(DAT等)に保存したバックアップデータをお預かりし、障害によるデータの

データの消失・読み出し不具合等のトラブルが発生した際には、速やかにバックアップメディアをお届けする事で業務の回復を安全にサポートします。

### ■MJSセキュリティストレージサービス

インターネット経由で、堅牢な外部データセンターに自動バックアップを行い「大切なデータ」を地震・火災など不慮の事故から守ります。大震災に際して高い安全性を実現する「リスクマネジメントサービス」です。



### ★無料モニター募集★

- お申し込み翌月末までのストレージ利用をモニターとして無料でご利用できます。
  - セキュリティストレージソフトも無料となります。
  - 期間 平成23年5月末まで受け付け
- ※詳しくは、担当支社までお問い合わせください。



会計人の

# りしーエッセイ

東京ミロク会計人会 渡辺 勲

## 人生いろいろ

「人生」とは広辞苑によると「人がこの世で生きること」、「人間の生存・生活」と説かれております。

人にはそれぞれいろいろな人生があると聞き及んでおります。人に語れる人生、語れない人生、さまざまです。

私は現在67歳、ここまでの「人生」を振り返って、また、この先の「人生」も考えてみたくなる年になったかなと、筆を執った次第です。

まずは本業の「仕事人生」から。親父の家業がいろいろな飲食業でした。家業のマネージメントのため、この路にムリヤリに行かされました。

しかし、学んでみるとこれがまた楽しい。どうしたわけか「水を得た魚」、「一を聞いて十を知る」の例えの如く、とんとん拍子で昭和39年合格。40年2月に登録し顧問先1件で開業。しかし、今と違い設備投資は「そろばんひとつ」の時代、恵まれていました。

当時は何といつても経験の浅い20歳そこそこの若輩者、童顔を黒縁眼鏡で隠し年齢を詐称し、生意気なことをいいながら業務に励んでおりました。

以来46年いろいろな、いろいろなことがありました。この間の「ハードな仕事人生」、好きなことに没頭できることほど楽しい

ことはありません。

この先の「仕事人生」開業歴50年を目指し、後継者の育成とこれまで支えていただいた方々へ少しでもご恩返しができるほど考え、もう一頑張りいたします。

次は「趣味の人生」。

私の仕事、なぜか職業分類上「自由業」ということで、広辞苑によると「勤務時間その他の制約を受けない職業」とあります。よって、その特権を十二分に生かしているいろいろなことにチャレンジしました。

国内のドライブは山陰と山陽の一部を残し走破、スキーは国内の西方面以外はほとんど滑降、国外はウィスラー・ブラッコ(カナダ)、マッターホルン(スイス)。残る夢はヘリによるモンブランの氷河滑降、剣道、草野球、ボーリング、スキューバダイビング、ゴルフ等々。

ゴルフは50歳の頃、55歳で日本オープン参加を目標にマイコースの研修会に入会、年間100ラウンド消化を経験。そのバチが当たり背筋を痛め、結果、夢を断念。現在は慢性の腰痛と闘いながら、新ペリゴルフアーに転向しました。

このような「趣味人生」を楽しむことができたのも、この路にムリヤリに行かせた親父のお陰、それと永年にわたり支えていただいた顧問先をはじめ皆様のお陰と感謝と御礼を最後に申し上げます。

表紙の写真

### 「東京スカイツリー」(所在地:東京都墨田区)

当初は610mの予定だったが、旧地名である「武蔵(むさし)」に由来し、634mという高さに決まった東京スカイツリー。昨年5月号の本誌には350mを超えた頃の写真を掲載したが、わずか1年で見事に634mに到達。開業までにはあと1年ほどかかるが、すでに周辺の商店街などは大勢の観光客で賑わっている。開業後の経済効果は年間来場者数が2500万人、経済波及効果が880億円といわれているだけに、大きな期待が寄せられます。

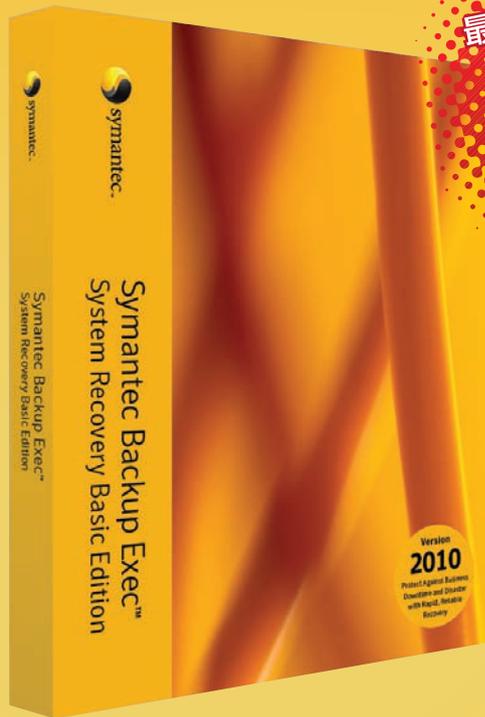


### 月刊 税理士事務所 Channel 通巻357号

- 発行/株式会社ミロク情報サービス  
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-29-1  
TEL. 03-5326-0304 (ミロク会計人会事務局)
- 発行人/是枝 周樹
- 編集企画/ミロク会計人会連合会広報委員会  
ミロク会計人会事務局
- 配信制作/東方通信社
- 印刷/御幸印刷株式会社
- 購読申込/株式会社ミロク情報サービス
- 禁無断転載

# かんたん 高速

## シマンテックのバックアップ



最新 OS に対応!

- Microsoft Windows Server 2008 R2
- Microsoft Windows Server 2008 R2 Hyper-V
- VMware vSphere 4.1
- Microsoft Windows 7

アイ・オー・データ機器製  
ネットワークハードディスクに対応!



HDL-XRシリーズ



HDL M2-GWINシリーズ

※バックアップデータの保存先としての動作を確認しています。  
ネットワークハードディスク内にインストールしてお使い頂くことはできません。

NEW

中小規模向け 簡単・高速イメージバックアップ

## Symantec Backup Exec™ System Recovery 2010

Backup Exec System Recovery 2010 は、データもシステムも丸ごとバックアップし、障害時に簡単・高速にリストアすることにより、容易な障害復旧を実現。ほんの数分で、構成の異なるハードウェアや、仮想環境にも簡単にリストアできます。これにより、ダウンタイムを抑え、業務継続を支援します。

標準搭載の機能には以下が含まれます!

- 異なる構成のマシン (NIC や HBA が異なるシステム) へのリカバリ
- 仮想マシンへのリカバリ

Windows サーバー向け	Windows クライアント向け	Linux 向け
Basic Edition	Desktop Edition	Linux Edition
97,200 円~	12,700 円~	84,900 円~

※価格はすべて税別です

株式会社シマンテック

〒107-0052  
東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ

シマンテックセールスインフォメーションセンター (法人向け)  
電話受付時間: 月~金 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00  
(土、日、祝日、年末年始を除く)  
電話: 03-5229-1912 FAX: 03-3235-9173

[www.BackupExec.com/jp](http://www.BackupExec.com/jp)